



初回から適切なRSPO認証プロセスを実現するための認証機関比較チェックリスト

信頼できる経験豊富なパートナーを選ぶための重要なポイント

Introduction

環境や社会を損なうことなく商品が生産されるべきだという世界的な関心が高まっています。RSPO認証は、企業の最終製品が持続可能なパーム油源から調達されていることを保証するものです。持続可能なパーム油製品の生産または取り扱いを主張するRSPO加盟企業は、RSPO認証を取得する必要があります。

RSPO認証を取得するには、信頼できる経験豊富なパートナーと共に、初回から正確かつ円滑な認証プロセスを実現することが求められます。では、適切な認証機関をどのように見つければよいのでしょうか？

このチェックリストは、最も重要かつ決定的な選定基準に関する指針を提供します。この枠組みは、自社に適した認証機関の選定、関係者の結束、方針策定、開始手順の構築に向けた有益な出発点となり得ます。

認証機関は認定されていますか？

最初に確認すべき最も重要な基準は、認証機関が認定を受けているかどうかです。必要なRSPO監査を実施するために、認証機関が適切な認定を取得しているかを確認する必要があります。認証機関のウェブサイトで、特定の認証機関がRSPO認証の認定を受けているかを確認できます。認証機関は複数の異なる認定を取得している可能性があるため、自社の事業に関連する認定であることを必ず確認してください。

必要なRSPO認証に対応する認定機関の認定状況を確認する別 の方法は、RSPOの公式ウェブサイトを参照することです。このウェブサイトでは、認定を受けた全指定認証機関の一覧と、各機関がどのRSPO認証に対応しているかが掲載されています。

認証機関は実績が豊富ですか？

実績は重要な基準です。組織の達成事項、失敗、成功のすべてを把握できるためです。これは肯定的または否定的な評価と、実際の過去のパフォーマンスを示します。

認証機関の実績を把握するには、その機関名をGoogleで検索し、関連する肯定的・否定的なニュースやリスクに関する評判をすべて見つける方法があります。

別の選択肢として、業界内の知人（他の関係者）に認証機関について確認する方法もあります。彼らは過去にその機関と関わった経験があるかもしれません。

事業別に分かれる2つの認証

認証機関が貴社のような企業を支援した経験がある場合、認証プロセス全体がより円滑に進みます。

初期加工業者からマーガリン製造業者、最終的には消費財メーカーに至るまで、認証機関が類似企業との業務経験を有することは有益です。貴社が生産する製品の種類や、それが認証プロセスに与える影響をより深く理解できるためです。一部の認証機関は豊富な経験を持ち、あらゆる規模の組織と協力しています。

RSPO認証は2種類提供されます。これらは以下の通りです：

- プランテーション：パーム油生産者 / 栽培者が持続可能な方法でパーム油を生産していることを保証するため
- サプライチェーン：パーム油最終製品が認証プランテーションによって生産されていることを保証するため（持続可能なパーム油の取引）

すべての認証機関が両方のRSPO認証を提供しているわけではありません。認定を受けていないか、十分な経験がないためです。例えばインドネシアでは、多くの認証機関がプランテーション認証のみを提供し、サプライチェーン認証は提供していません。

貴社がプランテーション事業とその他の下流事業の両方を有する場合、両方のRSPO認証を提供する認証機関を選択する方が有利です。プランテーション事業のみに注力している場合は、必要なRSPO認証のみを提供する機関を選択できます。

効率的な時間を

ほとんどの場合、RSPO認証をタイムリーに取得する必要があります。これは事業成功の重要な要素です。そのため、認証機関を選定する際には業務効率が重要な判断基準となります。

この認証にかかる時間や手間をより理解するために、認証工程に含まれる各ステップを把握することが有効です。

- オファーレターの発行：応募書類を受領後、企業は申請を処理し、約10営業日以内にオファーレターを発行します。オファーレターは設定された有効期間（企業により異なります）があり、その期間内に署名する必要があります。期限を過ぎると、再度の応募手続きが必要となります。
- 監査の実施：オファーレターに署名後、契約担当部署が監査日程を設定し、監査人を割り当てます。監査人の割り当ては、サプライチェーンの状況や監査人の空き状況にも依存します。
- 結果の協議：監査終了後、結果について現場と協議し、不適合事項は是正措置を通じて対応します。このプロセスは1か月以内（望ましい）で完了すべきです。大半の認証機関は2週間以内に最終化しますが、必ずしもそうとは限りません。承認が下りれば認証書が交付されます。
- ライセンス更新：RSPO認証書の有効期間は5年間です。期間満了後はライセンスを更新する必要があります、更新手続きを開始するには年次監査が必須となります。

知識豊富なスタッフはいますか？

顧客体験と顧客サービスは、認証機関が初回で正しくRSPO認証を取得するお手伝いをする能力を大きく物語ります。

例えば、RSPO認証プロセスに関する疑問があり、プロセスを理解し次のステップを知るために、これらの質問やその他の質問に迅速に回答してほしい場合などです。結局のところ、知識豊富なスタッフの対応可否は重要であり、スタッフの対応は認証プロセスの進捗に寄与します。

お客様が大切にされていると感じられるかどうかにおいて重要な役割を果たします。

認証機関は現地スタッフと経験を有していますか？

現地スタッフの経験は、事業拠点によって重要度が変わります。例えばアメリカで事業を展開する場合、欧洲ではなく現地での認証経験を持つ監査員を数名擁する認証機関を選ぶべきでしょう。豊富な現地経験を持つ認証機関と、当該地域での実績が全くない認証機関の選択肢があれば、間違いなく現地知識と現地監査員を有する機関を選ぶべきです。

これは認証機関の料金設定にも影響します。現地経験を持つ小規模な会社は、大規模な（欧洲の）会社よりも低料金で済む可能性があります。さらに、現地の業務の複雑さを理解する現地監査員を擁する認証機関の方が費用を抑えられる場合もあります。

適切な価格で

複数の認証機関に連絡し、見積もりを送付できるか問い合わせてください。各認証機関の価格を比較することで、最適な価格で最良のサービスを提供する機関を見極められます。さらに重要なのは、提示された条件がご予算に見合っているかどうかを判断できる点です。

法的審査の柔軟性

契約の複雑さによっては、一部の認証機関では契約条件について交渉が必要になる場合があります。これは契約締結プロセスに関連しています。契約書の作成方法が複雑な認証機関もあれば、対応しやすい認証機関もあります。また、事業を展開している国とは異なる法的要件を、特定の国で対応しなければならない可能性もあります。

RSPO認証の申請

このチェックリストは、企業がRSPO認証を取得する際に直面する最も一般的な質問や問題点を網羅しています。適切な認証機関を初回から選び、認証プロセスを円滑に進める一助となれば幸いです。

RSPO認証を今すぐ申請したい場合は、下記をクリックして申請してください。

GET IN TOUCH

Control Union Certificationsは次のように尽力いたします。

- スピーディな認証プロセス
- 柔軟性の高い審査方法
- 経験豊富なスタッフと柔軟な組織体系
- 誠実さと世界的に認められた資格

CHECKLIST

- 認定を受けた認証機関
- 豊富な実績
- 専門性の高い人材
- 効率的なサービス
- 経験豊富なスタッフの対応
- 地域に根差した経験と知識
- 適正な価格
- 法的審査の柔軟性

株式会社Control Union Japan

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-16

レ・ジェイドクロス千代田神保町 2階

代表電話番号 03-6659-4750

代表・認証事業部 infojp@controlunion.com



2021 Control Union[©]

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or published in any form whatsoever, electronically, mechanically, by photocopying or by recording in any other way, without the prior written permission of the publisher.

Disclaimer

Every effort has been made to ensure that the information in this publication is accurate at the time of publication. However, no rights can be obtained from the content of this publication. Control Union reserves the right to make changes without prior notice.